

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2012年5月7日(月) 14:40~15:25
実施場所	末長小学校理科室及びビオトープ
実施対象	理科委員会(17名)
実施内容	ビオトープ放流式

1 実施内容

(1)「エコシティたかつ」及びビオトープの説明【理科室】

(2)移植する植物の説明【ビオトープ】

ガマ、アシ、セキショウ、アサザ、ヒツジグサ、コウホネ、ホテイアオイをパネルや実物を用いて説明した。

(3)移植作業と生きものの放流【ビオトープ】

砂利を入れたプランターに植物を植えた後、池に設置。

その後、メダカ(20匹)を下の池、モツゴ(8匹)を中の池にそれぞれ放流した。

2 スケジュール

14:40~15:00	「エコシティたかつ」及びビオトープの説明
15:00~15:05	ビオトープへ移動
15:05~15:25	ビオトープへ植物の植え付け、生き物の放流

生物・植物 池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

・放流した生きもの

メダカ 計20匹

モツゴ 計8匹

・移植した植物

ガマ、アシ、セキショウ、アサザ、ヒツジグサ、コウホネ、ホテイアオイ

問題点・気付いた事・その他

・「エコシティたかつ」について、聞いたことがあると答えた児童が数名いた。

・ビオトープの意味について、正確に答えられた児童がおり、驚かされた。

・ビオトープの説明をした時、児童から歓声があがった場面は、久本小の池にザリガニがいたこと、放流したメダカが卵を産み数が増えたこと、手入れをしなかったために植物が生い茂ってしまっていた南原小の事例である。



「エコシティたかつ」及びビオトープの説明



植える水生植物の説明



水生植物の植え付け作業



水生植物の設置



放流する生きものの説明



生きものの放流1



生きものの放流2



作業後のビオトープの様子